

政策形成アドバイザー支援について

地方公共団体等が実施する調査研究及び政策形成を支援します。

1 内容

地方公共団体等が主催する研修会等において、行政経験の豊富な政策形成アドバイザーが、政策形成のプロセスや検討手法に加え、企画書の作成やプレゼンテーションについて助言・指導等を行います。

また、研修会等で必要となる資料の提供や運営方法などについて、センター職員が事務局をサポートします。

2 期待される効果

- (1) 本事業を通じて政策形成の基本プロセスを学ぶことによる、企画力、調整力、課題解決力、プレゼンテーション力など、地方公共団体等職員に求められる能力の向上。
- (2) 自治体が抱える現状課題の認識と解決手法の習得による、自ら考え行動できる職員の育成。

3 実施事例

- (1) 支援団体（研修名）

須賀川市（令和7年度政策形成トレーニング研修）

- (2) 研修目的

市職員の政策形成能力向上

- (3) 研修期間

令和7年7月16日～令和7年10月20日

- (4) 受講者数（グループ数）

19名（3グループ）

- (5) 支援日時

令和7年 7月16日（水） 13：10～15：00

令和7年 8月 1日（金） 13：15～15：00

令和7年 9月 3日（水） 13：15～15：00

令和7年10月 1日（水） 13：15～15：00

令和7年10月20日（月） 14：30～16：30

(6) 支援内容

【講義】



研修を開始するにあたり、須賀川市の総合計画を確認しました。

須賀川市職員として、理解しなければならない政策形成の基本について、講義を行いました。

【グループワーク】



グループで事業を検討するにあたり、柔軟な発想ができるように助言を行いました。

作成した資料が、さらに良くなるように指導を行いました。

【発表会】



「伝える」ではなく「伝わる」プレゼンテーションとなるよう技術的な指導を行いました。

発表会では、各グループが考えた事業を市長等に発表しました。